

報道関係各位
プレスリリース

2025 年 7 月 7 日
株式会社 Liberaware

Liberaware と韓国 KOSDAQ 上場のドローン関連企業 ALUX が 業務提携に関する覚書を締結

～日韓連携でドローン・ロボットの製造・開発分野の協力体制を構築～

株式会社 Liberaware（千葉県千葉市、代表取締役 関 弘圭、以下「当社」）は、韓国・ソウルを拠点とするドローン・ロボット開発企業の ALUX Co., Ltd.（共同代表：Chiheon Lee / Dain Lee、以下「ALUX」）と、両国における製品開発および事業拡大を目的とした業務提携に関する覚書（MOU）を締結いたしました。



■背景と目的

当社は、屋内狭小空間点検ドローン「IBIS2」（以下 IBIS2）の開発・製造・販売を通じて、インフラ点検・保守における新たなソリューションを提供してきました。

一方、ALUX は、2015 年に韓国・ソウルで設立されたドローンおよびロボット専門の企業で、CES イノベーションアワードの受賞歴を有し、2025 年 11 月に KOSDAQ 上場（韓国唯一のドローン関連上場企業*）、韓国国内市場を中心に事業を拡大しつつ、米国・日本・東南アジアなどへの輸出実績も豊富です。

また、教育市場における実績に加え、ドローンのコア技術であるフライトコントローラ（FC）、センサー、モーターを含む各種部品を自社開発・内製化しており、ドローン分野での高い競争力を有しています。さらに、産業用ドローンの B2B 受託体制も整備されており、グローバル市場への供給能力も確立しています。

本提携は、相互の強みを活かした協力関係の構築を進め、両国やアジア地域におけるビジネス機会の創出、及び共同研究・開発を進めることを目的としています。

*当社調べ（2025 年 7 月 4 日時点）

■今後の展望

今後は、製品関連情報の共有、共同プロモーション、研究開発など、幅広い分野での連携の可能性について協議していくと共に、当社「IBIS2」の技術と、ALUX が有するドローン・ロボットの製造技術や販売ネットワークを掛け合わせることで、両国での市場展開と製品共同開発を推進してまいります。

なお、本契約の締結が業績に与える影響は軽微であると判断しております。

▼ALUX Co., Ltd.について

ALUX Co., Ltd.は 2015 年に韓国ソウルに設立され、2024 年 11 月に KOSDAQ に上場した代表的なドローン関連上場企業です。コーディングドローンや AI ドローン、産業用ドローンなどの製品を開発し、フライトコントローラ（FC）、センサー、モーターを含む主要部品を自社で設計・製造できる技術力を有しています。韓国国内市場を中心に、公共機関・民間へ年間 15 万台以上を供給しています。海外では、アメリカや日本、ASEAN 諸国への輸出実績があり、総契約額は 500 万ドルを超えます。近年は産業用ドローンの B2B 事業も本格化させ、事業領域を拡大しています。

会 社 名：ALUX Co., Ltd.

代 表 者：Chiheon Lee（イ・チホン）、Dain Lee（イ・ダイン）〈共同代表〉

所 在 地：大韓民国 ソウル特別市 道峰区

設 立：2015 年

事 業 内 容：

- ・ドローン事業：コーディングドローン、AI ドローン、スウォーム制御技術搭載ドローン等の開発・製造・販売
- ・主要部品開発事業：FC（フライトコントローラ）、センサー、マイクロモーター等のドローン用コア部品の自社設計・製造
- ・産業用ドローン B2B 事業：ドローンの受託開発・量産対応
- ・輸出・グローバル展開：米国、日本、ASEAN 諸国への教育用および産業用ドローンの輸出

U R L：<https://en.aluxonline.com/>

▼株式会社 Liberaware について

株式会社 Liberaware は、「誰もが安全な社会を作る」をミッションに掲げ、世界でも珍しい「狭くて、暗くて、危険な」かつ「屋内空間」の点検・計測に特化した世界最小級のドローン開発と、当該ドローンで収集した画像データを解析し顧客に提供するインフラ点検・維持管理ソリューションを行っています。ビジョンでもある「見えないリスクを可視化する」ことに邁進し、安全で平和な社会を実現します。

会 社 名：株式会社 Liberaware（リベラウェア）

代 表 取 締 役：関弘圭（ミン・ホンキュ）

所 在 地：千葉県千葉市中央区中央 3-3-1

設 立：2016 年 8 月 22 日

事 業 内 容：

- ・ドローン事業：ドローン等を用いた調査・点検・測量サービス、自社開発のドローン等の販売・レンタルサービス
- ・デジタルツイン事業：ドローン等により取得したデータの画像処理、データ解析サービス、及び当社画像処理技術のライセンス提供
- ・ソリューション開発事業：ハードウェアからソフトウェアまで幅広いソリューションを提供する受託開発事業

U R L : <https://liberaware.co.jp/>

X アカウト : <https://x.com/liberaware>

〈本件に関するお問い合わせ先〉

株式会社 Liberaware 広報：前

TEL : 090-9019-9057 / 043-497-5740 MAIL:pr@liberaware.com